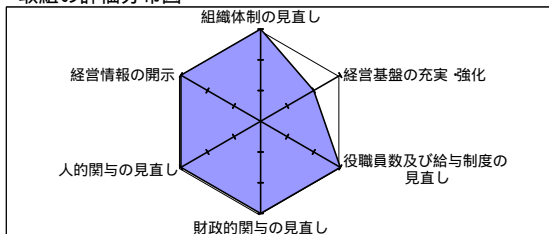


出資法人及び県所管課による評価（1次評価）

(財)えひめ産業振興財団

取組の評価分布図



個別取組項目の評価総括表

取組み項目	取組の目標達成の評価
組織体制の見直し	十分達成している
経営基盤の充実強化	ある程度達成している。
役員数及び給与制度の見直し	十分達成している
財政的関与の見直し	十分達成している
人的関与の見直し	十分達成している
経営情報の開示	十分達成している

1 出資法人の自主性・自律性の向上に向けた取組

(1) 組織体制の見直し

評価：十分達成している】

・職員に、インキュベーションマネージャー資格を取得させたことにより、インキュベートルーム入居者等へ総合的な支援ができた。また、職員を各種研修会へ参加させるなど積極的な人材育成に努めた。

(2) 経営基盤の充実強化

評価：ある程度達成している。】

・競争的資金の獲得計画については、2件の事業が獲得ができ、目標を達成できた。
 ・貸与貸出件数については、事業のPRに努めたが、申込み企業が少なく、目標件数を達成できなかった。

(3) 役員数及び給与制度の見直し

評価：十分達成している】

・臨時職員については、18年度から1名減とする予定であったが、17年度中に1名削減した。
 ・給与制度の見直しについては、県と同様の給与の引き下げを行った。

2 県の関与の適正化に向けた取組

(1) 財政的関与の見直し

評価：十分達成している】

・施設の維持管理経費など、効率的な業務の実施により、計画金額を圧縮して実施することができた。

(2) 人的関与の見直し

評価：十分達成している】

財団の中で中核的な存在となっている県派遣職員について、現状の人数に抑えながら業務を遂行した。

3 経営情報等の積極的な開示に向けた取組

評価：十分達成している】

・決算関係書類について、ホームページ上で情報公開をするなど、目標を達成できた。

4 総合的評価

競争的資金の獲得ができたこと、指定管理者制度の導入による指定管理者の指定を受けられたことなどにより、経営基盤の充実・強化の取組は、概ね達成している。しかし、毎年、新たな資金の獲得をしないとならないため、安定した経営基盤とはいえず、今後は、ある程度継続的な収入を得られる事業の創出に取り組まなければならない。